平成 23 年 10 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社テークスグループ (旧社名 株式会社東京衡機製造所) 代表者名 代表取締役社長 山本 勝三 (コード番号 7719 東証第2部) 問合せ先 取締役副社長 平岡 昭一 (TEL. 042-780-1650)

# 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成23年4月14日および平成23年7月15日に公表した業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

## 1. 業績予想数値の修正

(1)平成24年2月期第2四半期累計期間連結業績予想数値の修正(平成23年3月1日~平成23年8月31日)

(単位:百万円、%)

				· · · · ·	F-7-1-1-7-7
	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期 純利益
前回発表予想(A)	1,949	△113	△146	△161	円 銭 △2 26
今回修正予想(B)	1,974	△179	△208	△238	円 銭 △3 34
増減額(B-A)	25	△66	△62	△77	
增減率(%)	1.2	١	ı	_	
(ご参考)前年同期実績 (平成23年2月期第2四半期)	1,884	△189	△226	△322	円 銭 △4 52

(2)平成 24 年 2 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成 23 年 3 月 1 日~平成 23 年 8 月 31 日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半 期純利益
前回発表予想(A)	973	△74	△76	△89	円 銭 △1 25
今回修正予想(B)	988	△101	△99	△113	円 銭 △1 59
増減額(B-A)	15	$\triangle 27$	△23	△24	_
増減率(%)	1.5	ı	_	_	_
(ご参考)前年同期実績 (平成23年2月期第2四半期)	927	△114	△119	△172	円 銭 △2 42

#### (3)平成24年2月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年3月1日~平成24年2月29日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期 純利益
前回発表予想(A)	5,269	70	56	26	円 銭 0 37
今回修正予想(B)	5,297	19	△31	△50	円 銭 △0 70
増減額(B-A)	28	△51	△87	△76	
増減率(%)	0.5	△72.8	ı	_	
(ご参考)前年同期実績 (平成23年2月期)	3,815	△361	△231	△90	円 銭 △1 26

### (4)平成24年2月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年3月1日~平成24年2月29日)

(単位:百万円、%)

				(+1::.	· □ /// /0/
	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半 期純利益
前回発表予想(A)	2,896	2	7	0	円 銭 0 00
今回修正予想(B)	2,941	△18	△13	△4	円 銭 △0 05
増減額(B-A)	55	$\triangle 20$	△20	$\triangle 4$	_
増減率(%)	1.8	ı	1	_	_
(ご参考)前年同期実績 (平成23年2月期)	1,786	△259	△255	△396	円 銭 △5 55

## 2. 修正の理由および今後の見通し

平成24年2月期第2四半期累計期間の連結業績予想につきましては、試験機事業では当社単体における大型案件の売上高が第3四半期以降へのずれが見込まれるものの、概ね前回予想通りに推移しております。住生活事業においても一部商品の市場投入の遅れなどがあるものの売上高はほぼ前回予想通りとなる見込みでありますが、ゆるみ止めナット事業の売上高は前回予想より後退となる見込であります。一方、損益面では販売費及び一般管理費の削減があるものの、試験機事業における大型案件数件の不具合対応による原価増加とゆるみ止めナット事業での売上高未達による粗利の減少などが見込まれることから業績予想を修正いたします。

平成 24 年 2 月期通期の連結業績予想につきましては、今後の経済情勢など不透明な面があるものの、第 2 四半期累計期間の状況を踏まえ修正いたします。

以上